しんきんアセットマネジメント投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商） 第338号
Shinkin Asset Management Co., Ltd. 加入協会／一般社団法人資産運用業協会
〒104-0031東京都中央区京橋3丁目8番1号 URL：https:// www.skam.co.jp

投資環境 2026年5月12日

当面の国内株式市場の見通し

最近の国内株式市場は、中東の紛争が続くなかでも、日経平均株価が連日史上最高値を更新するなど堅調な動きが続いています（図表 1）。ここでは、今後の見通しについてまとめたいと思います。

図表1. 日経平均株価

（注）データは25年初～26年5月11日まで
（出所）Bloombergよりデータ取得し、しんきん投信作成

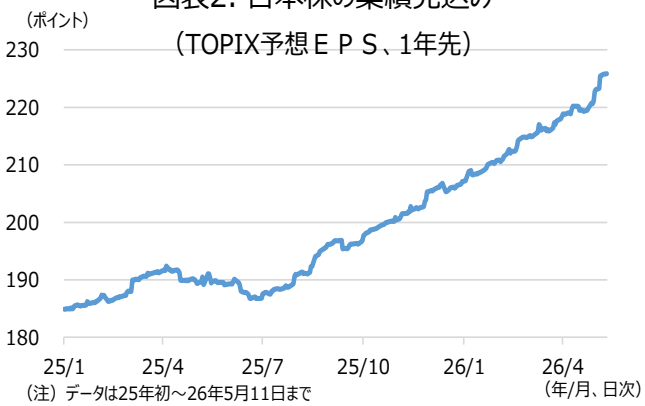
▣ 業績改善や海外投資家の資金流入増加を追い風に、底堅い動きが継続か

今後の国内株式市場は、底堅い推移が期待されます。その背景には、主に以下の 2 つの好材料が挙げられます。

第一に、国内企業の業績拡大が見込まれることです。今後の企業業績を示す予想 1 株当たり利益（ＥＰＳ）は、拡大することが見込まれています（図表 2）。とくに、人工知能（ＡＩ）の普及により半導体需要が高まるとの期待から、半導体株の利益は大幅に増加するとみられています。（図表 3）。

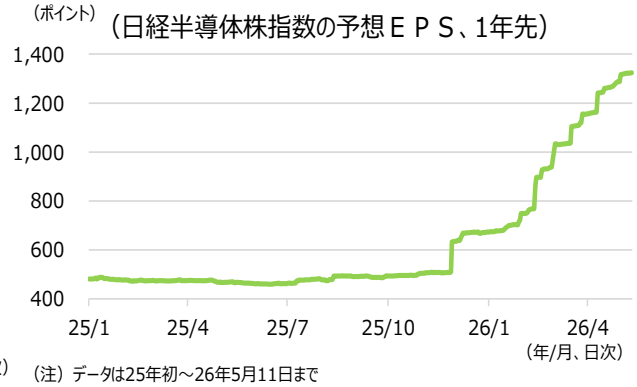
第二に、海外投資家の資金流入が増えていることです。年初来の海外投資家による純資金流入額（流入-流出）は、現物と先物の合計で約 5 兆円に達しており、すでに昨年 1 年間の合計（約 3.5 兆円）を大きく上回るペースで推移しています（図表 4、5）。仮に現在のペースが維持された場合、年間の純流入額は前年比で約 4 倍に達する計算となります。資金流入が増えている背景としては、日本企業の業績拡大への期待のほか、高市政権の積極財政や成長投資の促進などの政策への期待が挙げられます。

図表2. 日本株の業績見込み
（TOPIX予想ＥＰＳ、1年先）



（注）データは25年初～26年5月11日まで
（出所）Bloombergよりデータ取得し、しんきん投信作成

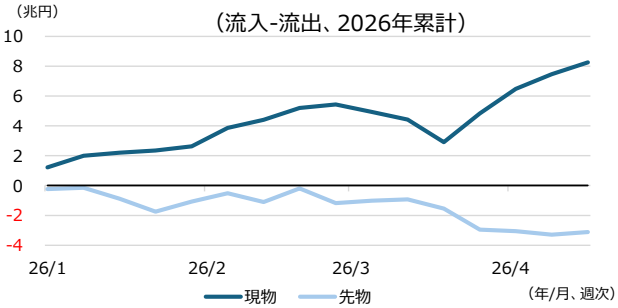
図表3. 半導体株の業績見込み
（日経半導体株指数の予想ＥＰＳ、1年先）



（注）データは25年初～26年5月11日まで
（出所）Bloombergよりデータ取得し、しんきん投信作成

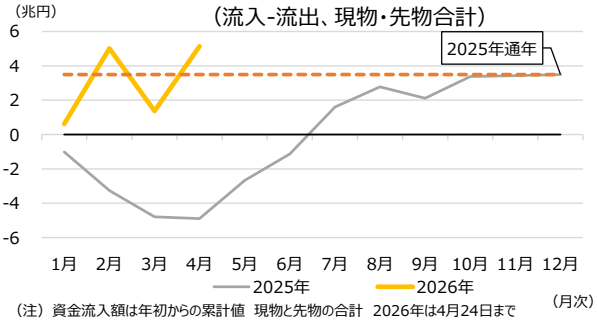
しんきんアセットマネジメント投信株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第338号
Shinkin Asset Management Co., Ltd.　加入協会／一般社団法人資産運用業協会
〒104-0031東京都中央区京橋3丁目8番1号　URL：https:// www.skam.co.jp

図表4. 海外投資家による資金の純流入額
（流入-流出、2026年累計）



（注）資金流入額は年初からの累計値　2026年は4月24日まで
（出所）Bloombergよりデータ取得し、しんきん投信作成

図表5.海外投資家による資金の純流入額
（流入-流出、現物・先物合計）



（注）資金流入額は年初からの累計値　現物と先物の合計　2026年は4月24日まで
（出所）Bloombergよりデータ取得し、しんきん投信作成

▣ リスク材料も

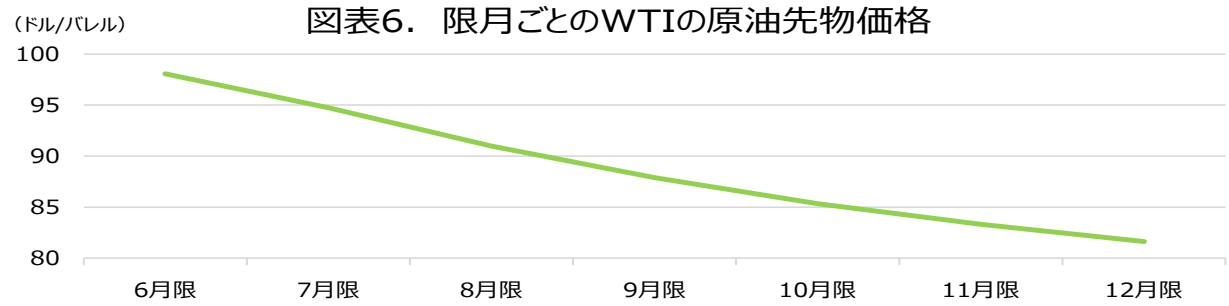
一方で、今後の国内株式市場を見通すうえでは、以下の２つのリスク要因に注意が必要です。

第一に、原油価格の長期高止まりです。足元の原油先物市場では、期近（きぢか、決済期限が近い限月）の価格に対して期先（きさき、決済期限が遠い限月）が低い水準で推移しており、市場は中東の紛争が早期に収束に向かうことを織り込んでいます（図表６）。しかし期待に反して、紛争が長期化し、原油価格の高止まりが続くと、国内企業の業績への下押し圧力が強まる恐れがあります。

第二に、半導体関連銘柄の株価が調整することです。半導体株は、ＡＩの普及による半導体需要が拡大するとの期待から、急上昇しています（図表７）。株価の上昇が行き過ぎとの見方から利益確定売りが広がると、半導体株は調整する恐れがあります。最近の日経平均の上昇は、半導体株の上昇が牽引してきたため、これらの銘柄が調整すると、日経平均も下げ幅が大きくなる恐れがあります。

今後の株式市場は、上述した好材料を背景に、堅調な動きになることが見込まれますが、これらのリスクが顕在化すると、株価は調整する可能性があり、注意が必要です。

図表6.　限月ごとのWTIの原油先物価格



（注）データは5月11日時点
（出所）Bloombergよりデータ取得し、しんきん投信作成

図表7. 日経半導体株指数

（注）データは25年初～26年5月11日まで
（出所）Bloombergよりデータ取得し、しんきん投信作成

（ストラテジスト　澤村一樹）

しんきんアセットマネジメント投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第338号
Shinkin Asset Management Co., Ltd. 加入協会／一般社団法人資産運用業協会
〒104-0031東京都中央区京橋3丁目8番1号 URL：https:// www.skam.co.jp

＜本資料に関してご留意していただきたい事項＞

※本資料は、ご投資家の皆様に投資判断の参考となる情報の提供を目的として、しんきんアセットマネジメント投信株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

※本資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。また、いかなるデータも過去のものであり、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。

※本資料の内容は、当社の見解を示しているに過ぎず、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。記載内容は作成時点のものですので、予告なく変更する場合があります。

※投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の補償の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

※投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。

※特定ファンドの取得のお申込みに当たっては、販売会社より当該ファンドの投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ又は同時にお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

【お申込みに際しての留意事項】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式や債券等の値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

■投資信託に係る費用について

（お客様に直接ご負担いただく費用）

◆ ご購入時の費用・・・購入時手数料　上限 3.3%(税抜 3.0%)
◆ ご換金時の費用・・・信託財産留保額　上限 0.3%

（保有期間中に間接的にご負担いただく費用）

◆ 運用管理費用（信託報酬）・・・純資産総額に対して、上限年率 1.628%(税抜年率 1.48%)
◆ その他の費用・・・監査費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、有価証券売買時の売買手数料等および外貨建資産の保管等に要する費用は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。また、投資信託証券を組み入れる場合には、お客様が間接的に支払う費用として、当該ファンドの資産から支払われる運用管理費用、投資資産の取引費用等が発生します。これらの費用につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。投資信託に係る上記費用（手数料等）の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、しんきんアセットマネジメント投信が運用する全ての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、事前に投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくお読みください。

※本資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。